

# 横浜



## 神奈川台場を一冊に 地域団体が小学校に配布



山本理事長（左端）らから小冊子を受け取る石川さん  
＝横浜市神奈川区の市立幸ヶ谷小学校

神奈川

幕末・開港  
期に外交儀礼

校37校の6年生に3年間、  
計1万冊を配布する。

話した。

小冊子は10月7日、同区

上の祝砲を放つために使われた「神奈川台場」（横浜市神奈川区）を知ってもらおうと、小冊子「神奈川台場物語」が製作された。神奈川、西、中区の公立小学

製作したのは公益社団法人神奈川台場地域活性化推進協会（同市中区）。設計者の勝海舟にちなんだ主人公「かいしゅうくん」が、土木遺構となっている神奈

川台場や周辺の歴史を解説。街歩きが楽しめる散策マップも掲載している。A4判オールカラーで32頁。25日には市立幸ヶ谷小学校（同市神奈川区）で寄贈式典が開かれ、石川凜緒さん（12）は「社会や総合学習の授業で生かしたい」と喜んだ。同協会の山本博土理事長（48）は「開港都市横浜の誕生を見守ってきた神奈川台場を知ってほしい」と

daiba.com